

熊建労5400人の力を合わせた

熊本地震救援ニュース

2016年6月20日(月)

第30号

発行 村上久義教宣部長
TEL096-283-7811

東京土建北支部と建設長崎青年部からボランティアに参加 被災後2ヶ月が経過しましたが、全国からの支援の輪継続中



東京土建北支部渡辺委員長（右）より
義援金を受け取る村上副委員長（左）



ボランティア前の朝の打ち合わせ



地震により電柱が傾き
外壁が損傷している
九電に依頼はしているが、
電柱は傾いたまま



一部損壊が多い清水地域でも
全壊の家屋(上写真)や
外壁のひび割れ等被害は様々



1、被害状況（該当支部）

6/20 9:00 現在

	菊鹿	阿蘇	東部	西部	宇城	八代	計
ケガ	0	0	7	6	10		23
家 全壊	2	1	69	14	12		93
半壊 瓦・一部	11	9	452	60	156	11	699
地盤沈下 液状化		1 (川沿い)					1
土石流避難		4					4

(1) 被災地の状況

- 雨により、ブルーシートや土嚢袋を取りに来る方が増えた。
- 262戸の木造仮設住宅の建設予定があり、75人の組合員が建設作業に従事しています。
- 今回訪問した清水・龍田地域では、一部損壊の被害が多く、すでに片づけをされた方が多い。共済申請を『モットひどい方がいるから』といった理由で、被害報告を遠慮していたという方多い。
- 一部損壊で見積もり等を依頼しているが、住めないわけではないのでと後回しにされる。
- 2年前の九州北部豪雨の工事が始まったところでの地震となり、通行止めがいつ解除になるか見えない。
- 1か月間ボランティアで仕事をしていたタイル工の方から、1月丸々収入がなかった。

(2) 被災した仲間の要望（また地域住民からの引き続きの要望）

- 住宅の見積もり・修理をしてくれる組合員はいないですか。
- り災証明が発行され、生活用品（食器・調理器具等）の問い合わせ増
- 水・レトルト食品等の要望強い。

2、支援活動

(1) 支援

- 東京土建より6人・建設長崎青年部より3人が19日のボランティアに参加がありました。
- 東京土建北支部より義援金を頂きました。

(2) 6月全国の県連・組合からのボランティア参加予定

- 25日・26日福建労青年部、ボランティア活動で来熊予定
- 26日福建労、ボランティア活動で来熊予定
- ※7月三重建設労働組合から、来熊予定

<何か困ったことがあれば熊建労まで連絡を>

- ・熊建労 東部支部 熊本市東区健軍 2-10-11 TEL096-365-6626
- ・熊建労 西部支部 熊本市西区春日 7-1206-14 TEL096-283-7811
- ・熊建労 宇城支部 宇土市花園町 205 番 1 TEL0964-22-1904

屋根瓦補修等で、転落事故が起きています。必ず労災加入を！